

九州大学経営協議会議事録

日時：平成21年6月18日（木）13:00～15:00

場所：九州大学 事務局第一会議室

出席者：(略)

【前回議事録の確認】

前回4月23日開催の議事録について確認があり、今後、ホームページへ掲載し、学内外へ公表する旨の発言があった。

【審議事項等】

1 役員及び職員の給与の支給基準の改定について

平成21年5月20日付けで書面にて附議していた平成21年6月に支給する給与の引き下げについて報告があった。

2 平成20事業年度に係る業務の実績に関する報告書について

平成20事業年度に係る業務の実績に関する報告書について説明があり、審議の結果、これを了解した。

その際、以下のような意見等があった。

- ・国際化，男女共同参画，若手人材育成について，具体的にどのようなことに取り組み，どのような成果が出ているのか，示していただきたい。
- ・どの大学も同じようなことに取り組んでいるが，九州大学としての特徴を出していただきたい。

3 平成20事業年度決算について

平成20事業年度決算について説明があり、審議の結果、これを了解した。

その際、以下のような意見等があった。

- ・海外の優秀な研究者が家族とともに来日し，中長期滞在することとなった場合の対応はとられているのか。

学生寄宿舍 の中に世帯用の部屋を設けるなどの措置を行っている。

- ・附属病院については，教育・研究及び診療において果たすべき役割を考慮しつつ，引き続き収支を改善していく努力は必要である。

4 平成22年度概算要求について

平成22年度概算要求について説明があり、審議の結果、これを了解した。

その際、以下のような意見等があった。

- ・附属病院については，経営努力をしつつも，臨床医療，高度先進医療等の水準を引き上げていく役割を果たしていくことが重要。

5 第二期中期目標・中期計画について

第二期の中期目標・中期計画の素案について説明があり、審議の結果、これを了解した。

その際、以下のような意見等があった。

- ・第一期中期目標・中期計画との一番の大きな違いは何か。

項目数の見直しとともに、新たに国際化、法令遵守、安全管理等に係る具体的な目標・計画を追加。

- ・効率化、組織改革の議論が先行し、一般教育、教養教育の位置づけが軽視されているのではないか。
- ・総合大学としての役割を踏まえ、教養教育の位置づけ、在り方について検討いただきたい。
- ・外国人留学生の受入数の数値目標は妥当なものなのか。

現在、留学生受入れ拡大のため、様々な努力を行っているところであるが、このほか、大学院については、全学府に英語コースを開設、学部の英語コースについては全学的な国際教養学部を発展させ、留学生と日本人学生が共に高度な教養を学ぶことができるようにするといった構想も進めており、妥当なものと考えている。

- ・附属病院の経営の在り方について、外部有識者も入れて検討を行った方がよいのではないか。

現在、附属病院（別府先進医療センター）の在り方については、外部有識者も含めた体制で検討を行うことを予定している。

（ 以 上 ）